

者のハブとしての機能を実現し、かかる利点を活用し、土屋勝三ノにより、これらの利用者のために、種々の

リスタウェアズ特権を提供するものとしてよい。以下、リスタウェアズ特権について例示する。

(図 4-9) を特許に示したものである。上図のサーバ側の制御ブロック(図 4 参照)が実行する処理を示した。  
[0083] ユーザからの印刷要求により、クライアント 1 が上位階層サーバ 2 にアクセスされると、ユーザ番号 30101 がユーザ情報を取得する(a 131)。ユーザ情報は、印刷要求を出したユーザを指定するための情報である。一例として、ユーザ ID やパスワードを入力することにより、ユーザ情報を取得することができる。また、ユーザ名とパスワードとを組み合わせることで、ユーザ情報を取得することも可能である。このようにしてユーザ情報を取得すると、クライアント 1 と上位階層サーバ 2 との間で暗号化されたクライアント ID とユーザ情報が、最初に対応している状態となる。クライアント 1 と上位階層サーバ 2 との間で利用される暗号は、クライアント 1 の秘密鍵と上位階層サーバ 2 の公開鍵からなる。

用するものとしもよい。

【01084】ユーザ管理部307は、取得したユーザ属性情報に基づいてユーザデータベース302を参照し、パスワードとユーザ属性情報をインタフェース表示部307に出力し、ユーザデータベース302には、ユーザと対応したユーザ属性情報が格納されている。インタフェース表示部307は、パスワードとユーザ属性情報に基づき、印刷処理を指定するためのインタフェイス情報に基づき、印刷処理を実行して印刷部へ出力する。

[illegible]

【0086】ユーザがこのインタフェースを利用して印刷物を指定すると、その情報はジョブ制御部308に格納され、ジョブ制御部308は、指定された情報に基づき、下位階層10の選択を行なう。この処理については、印刷装置がカスタマイズされているか否かに依存しない。

【0087】次に、インタフェース表示部307は、エディタ管理部301から提供されたカスタマイズ情報に基づき、印刷処理用のインタフェースを表示する(ステップ308)。図1の右側に印刷処理用のインタフェースを例示した。通常のインタフェース(図7参照)と比較し

て、「通常設定」なるメニューが表示される。このメニューには、ユーザが印刷に使用する印刷設定が登録されている。ユーザは、「通常設定」を選択することにより、印刷用紙、レイアウトなど詳細項目の設定を行うことができる。また、自分の要求した印刷を実行することもできる。ユーザデータページ5.8.0.2には、これらの詳細項目の設定データがユーザごとに登録されているのである。

[illegible]

【090】カスタマイズ情報としては、例えば、印刷場所に関する情報、印刷設定に関する情報等が挙げられる。印刷場所に関する情報としては、ユーザが利用する印刷先の優先度が挙げられる。登録可能な印刷先は、ユーザー一人当たりには許される記憶容量を考慮して、適宜設定すればよい。

【図9-1】印刷装置の種類、印刷装置時のインタフェース、最大印刷枚数、印紙サイズおよびカラーの種別時、最大の用紙サイズであるA4、B5など印刷時に適宜使用する用紙サイズについては、2ページ/版などの印刷情報に関する情報は、レイアウトとは、1ページに関する情報が与えられる。レイアウトとは、1ページに関する情報が与えられる。レイアウトとは、1ページに関する情報が与えられる。

えは、カーの印刷データであっても、モノクロで印刷したい場合など異なる。また、印刷枚数とは、一つの印刷ジョブに属する最大の印刷枚数を、複数のジョブを一つの印刷ジョブと見做す場合は、増えるという点も注意すべきである。印刷実行時間には、印刷を行う印刷装置の種類である。例えば、Webページで提供されるニュースや定期刊行物の発行の場合などに適用することになるので、印刷装置のインターフェースによって異なってくる。印刷装置の表示形式モード、テキストモードなどは、印刷装置の表示内容の取りまわしである。印刷装置には、このほか、品質、スタンパの構造の有無など様々な

の設定を含めることができる。  
【0092】D2、コンテンツタ  
マアライメント機能(図12はカスタマイ  
ズされたインターフェイス)は上記要素パー  
ス307によって表示されるイン  
ロバリティ情報およびカスタマイ  
ズされたバイパスデータ群として、例え  
ば、業者ID、パスワードを用  
意する際に、コンテンツプロ  
ダクションメタデータをユーザIDとし  
て入力することが可能である。

【0093】コンテンツプロバイダマイズ情報は、コンテンツプロバイダの下、コンテンツプロバイダにコンテンツプロバイダ情報

【094】カスタマイズ情報に関する情報、印刷設定に関する情報は、同様に所定の印刷設定情報として、同様に印刷される。例えば、ある印刷サーバーのプロパティがビジネス上の印刷サーバーを印刷先から除外する。

【0095】印刷設定として、色、サイズ、紙質、カッパおよびモノクロの印刷設定が挙げられる。コンデンプンで印刷する情報の価値を最大限に高める任意の設定を制限したい場合がある。印刷枚数の設定は、著作権などために適用できる。

【0096】ユーザによる「リソック」により、上位層サーバ202ドメイン名などのコンテンツツブにて、上位層サーバ208は上述のことが出来る。このカスタマイズ層部308は下位層サーバ202に、所定設定に関する情報は、サーバ10に転送される。

**【0097】**D3. プリントアウト機能：図13はカスタマイズ機能：図6におけるイムチャートである。図6において、下位階層（s40）、上位階層（s50）までの各機能間の上位階層サーバ2内の各機能間

【0098】プリントプロパ  
ーは、下位階サーバ管理部30  
ータベース306で、管理およ  
説明の便宜上、下位階サーバ

の取組を含めることができる。

【図表】092 D2. コンテンツプロバイダに対するアクセス  
タイムズ情報。図 1-2 はカスタマイズ情報の登録例のデ  
ータ変換を示す説明図である。コンテンツプロバイダは、  
自己決定を行使する範囲内では、コンテンツプロバイダに  
は上記番号によってアクセスし、インタフェース等部  
分 3-30 にて表示されるコンテンツウェアを利用してプ  
ログラムデータ情報およびカスタイズ情報を登録する。プ  
ログラムデータ情報は上記カスタイズ情報と重複する。  
コンテンツプロバイダ情報としては、例えば、コンテ  
ンツプロバイダ情報として、例えば、コンテンツプロ  
バイダー ID、パスワードを用いることとする。この際  
使用する際に、コンテンツプロバイダの指定に使用され  
るコンテンツ名をユーザ ID として使用することが、より  
有効性が高い。

【0093】コンテンツプロバイダから登録されたカ  
スタマイズ情報は、コンテンツプロバイダ管理部303に  
よる管理の下、コンテンツプロバイダデータベース30  
4にコンテンツプロバイダ情報と対応付けて格納され

【094】カスマイス情報としては、白根地区に属する情報、印刷設定に関する情報が挙げられる。印刷場所に関する情報は、例えば、印刷先の国名が挙げられる。例えば、ある印刷サービスの提供者とコンテンツツップスプロバダとがビジネス上の関係の間にあり、他の印刷サービスを提供先から除きたい場合などである。

【0095】印刷設定としては、レイアウト、用紙サイズ、印刷枚数などの設定が挙げられる。コンテンツプロバイダが、自己の提供している情報の価値を最大限に高めるために、ユーザによる任意の設定を制限したい場合などに活用できる。最大印刷枚数の設定は、著作権などコンテンツプロバイダの権利を守るために活用できる。

【096】ユーザによる「Print」ボタンをクリックにより、上位サーバ2にリンクされると、そのアドレスは上位サーバ2のコンソールプロパティダットベースに格納され、上位サーバ2は上位のカスタマイズ情報に基づいてジョブを実行する。このカスタマイズ情報に基づいてジョブを実行する際、上位サーバ2は上位サーバ10の選択データ、主として印刷設定308を下位サーバ10の選択データ、主として印刷データと称せられる、印刷データに関する情報は、上位サーバ10に転送される。

【0097】D3. プリントプロバイダに対するカスタマイズ機能：図13はカスタマイズ時のメニュー4印刷のタイムチャートである。図6において印刷先が指定されてから（s 40）、下位層サーバ10へのジョブの転送が行われる（s 50）までの間を詳細に示した。この間の上位層サーバ2の名義でブロックの処理内容を示

した。

【0098】プリントプロバイダ11のカスタマイズ増強は、下位層サーバ管理部305および下位層サーバデータベース306で、管理および利用される。ここでは説明の便宜上、下位層サーバ管理部305をプリントプ

【0099】印刷の  
定が指定されると、  
印刷先情報取得す  
位置サーバ10を  
1を特定する情報

ロバイダ11といても良い。

合しない場合には、  
ト1に対し、印刷部  
3)。カステアサイ  
印刷部308から  
送が行われる。  
【0101】図1  
タ授受を示す説明図

7によって提供さ  
トプロバイダ11は  
を上位層サーバ2に

【0103】カス  
を許可するユーザ  
可されたユーザの  
ロバイダ11の所  
に活用できる。

【0104】カス  
る情報も挙げられ  
可する最大回数枚

含まれる。最大和は、 $2n$  である。このとき、 $n$  個のユーザにのみ与えられるという仮定は、現実のシステムでは、必ずしも成り立たない。例えば、ユーザ間の移動は、必ずしも制限されず、更に多

【0105】以上  
ば、印刷仲介ス  
ずることができる。  
カスタマイズ情報  
に設定するなどの作

、下位顧客データベース306  
データベース306  
実行時にユーザから印刷  
プリントプロバイダ管理  
（st41）、印刷先  
情報提供でプリントア  
プリケーションを  
利用することができる。

[illegible]

ジョブ制御部308は、  
情報の変更要求を表示す  
るに適合している場合  
に、ページ10への印刷  
を指示する。

ハイテンタフェースを利用  
「ロバ」データ情報、カス  
タムを受け取ると、上院  
タ管理部300の急増  
関連付けてブリーブ  
スタマイズ、州が事

イズ情報としては、例  
照する情報が含まれる。  
サ情報が登録される。  
が一般個人または法人

例えば、1回のジョブに

枚の設定は、大量の印刷  
ンタが速占される事  
印刷の回題に活用でき  
の営業時間帯にのみ印  
。カスタマイズ情報は  
の情報を設定しても精

明したカスタマイズの利便性も、上座落せ一ぱり、印刷さうことにより、印刷するな作業を回遊しつつ、









